

宇宙関連の留学生ら7名 2月9日(金) つくばの(JICA、JAXA、Expo)3センターを訪問します

国際協力機構(JICA)は、2021年から、宇宙人材の育成を目的にした本邦大学への留学生の受入れ事業を行っており、現在ベトナム、フィリピン、インドネシア、タイ、ルワンダといった国々の宇宙関連機関の職員が、東京大学、京都大学、北海道大学、東北大学、九州工業大学、慶応大学、東京海洋大学、山口大学の大学院で、宇宙分野に関する研究を行っています。またJICAは、宇宙航空研究開発機構(JAXA)と協力して、これら留学生を対象に宇宙関連の講習会や、留学生間の研究進捗報告会を開催するなど、研究支援やネットワーク強化といった付加価値付けを図ってきています。

宇宙分野のみならず多岐にわたる研究施設があり、留学生にとって多くの学びを得る機会があるつくば市に、この度留学生7名が集い、JICA筑波センターで研究進捗報告会を行うと共に、つくばエキスポセンターとJAXA筑波宇宙センターを訪問します。

開発途上国から来日した留学生たちに、日本が誇るつくばの最先端技術について知っていただくことにより、今後彼らが母国の宇宙技術開発をリードしていく大きなきっかけになることを期待しています。

<取材可能な日程>		
2月9日(金)		場所: JICA筑波センター (茨城県つくば市高野台3丁目6)
	9:50	JICA筑波センターのブリーフィング
	10:00	研究進捗報告会
	11:45	講評
	12:00	終了

取材をご希望の場合は、下記までご連絡下さい。

【本件に関する問い合わせ先】
JICA ガバナンス・平和構築部 小川 智広
TEL: 080-7195-8803
E-mail: Ogawa.Tomohiro@jica.go.jp